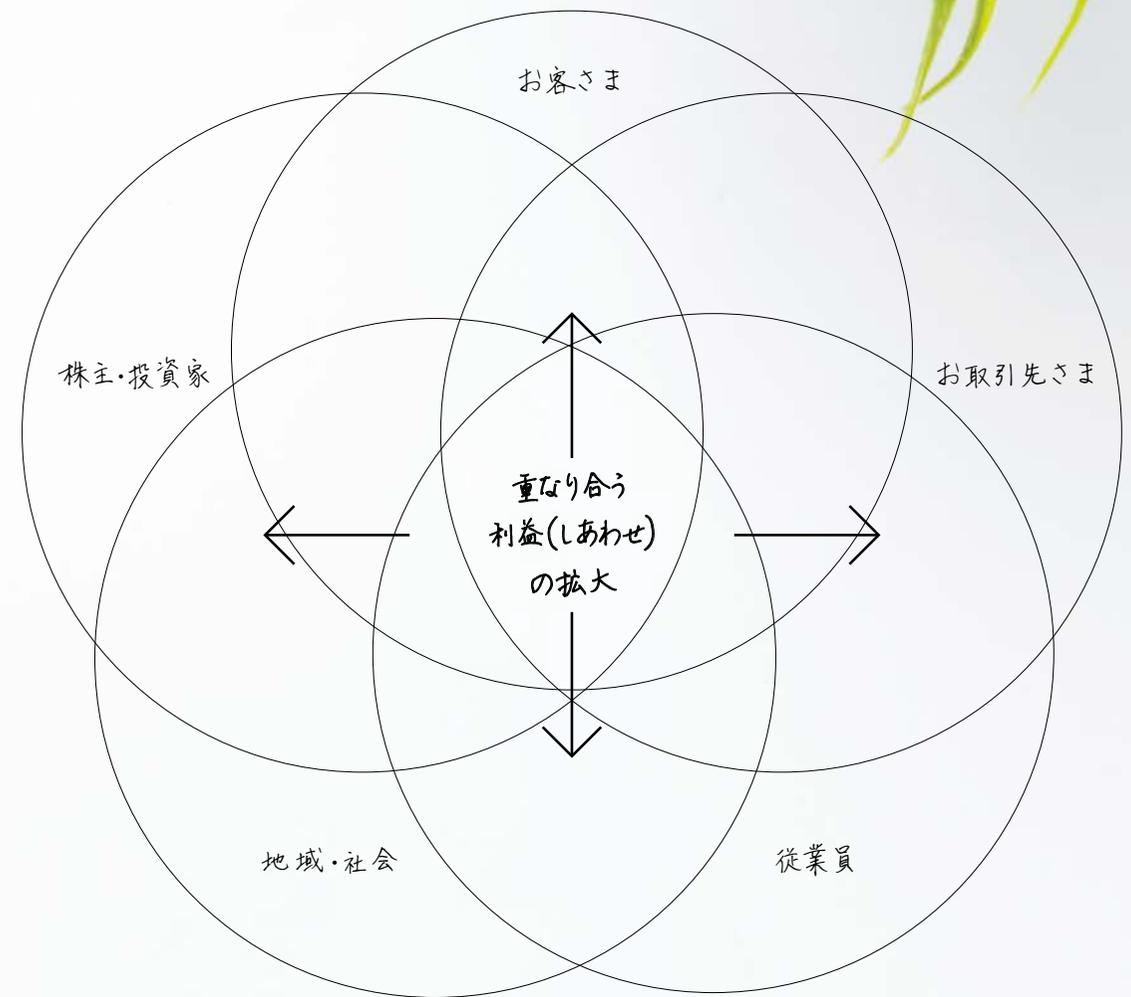


## 「共創経営」がめざすのは、 重なり合う「しあわせ」の拡大

### 丸井グループのサステナビリティ

丸井グループは、すべての人が「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会を創ることをめざしています。丸井グループを取り巻くステークホルダーは、お客さまをはじめ、株主・投資家の皆さま、お取引先さま、地域・社会の皆さま、従業員など多岐にわたります。こうしたステークホルダー間の利益は、しばしば相反関係にあるように言われますが、相互に重なり合う利益や価値も少なくありません。私たちは、インクルージョンの視点に立ちながら、すべてのステークホルダーの皆さまの「しあわせ」が重なり合う部分をさらに大きくすることこそが、真の企業価値であると考えています。

そのためには、ステークホルダー間の対話がとても重要になります。これは相互に重なり合う利益を調和・拡大させる役割を果たします。しかもその対話は、将来を見据えた長期の時間軸でおこなわれなければなりません。そして、すべてのステークホルダーとの対話を重ね、ビジネスの仕組みやすすめ方を常に革新させていく必要があります。この対話や工夫を通じて、新たな価値を創出することこそが、丸井グループの考える革新であり、私たちがめざす「共創サステナビリティ経営」です。



企業価値 = すべてのステークホルダーの「利益」の重なり合う部分

重なり合う部分の拡大 = 企業価値の向上